

市職員の 給与等の状況

市職員の給与の状況について、市民のみなさんにも知っていただくため、次のとおり給与の実態を公表いたします。

(1) 人件費の状況(普通会計決算)

区分	住民基本台帳人口(年度末)	歳出額 A	実質収支	人件費 B	人件費率(B/A)	(参考)58年度の人件費率
59年度	60,331 27,533人	7,069,039千円	128,094千円	1,680,449千円	23.8%	20.3%

(注) 人件費には、特別職に支給される給料、報酬等を含む。

(2) 職員給与費の状況(普通会計予算)

区分	職員数 A	給与費				1人当たり給与費 (B/A)
		給料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B	
60年度	258人	785,551千円	80,562千円	327,007千円	1,193,120千円	4,624千円

(注) 1. 職員手当には退職手当を含まない。 2. 給与費は12月補正予算後の予算額であり、給与改善分として5.11%を含む。

(3) 職員の平均給料月額、平均給与月額及び平均年齢の状況(61年1月1日現在)

区分	一般行政職		
	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢
長門市	円 263,164	円 280,538	歳 40.5

(4) 職員の初任給の状況(61年1月1日現在)

区分		長門市		国	
		決定初任給	採用2年経過日給料額	初任給	採用2年経過日給料額
一般行政職	大学卒	(118,800円) 125,100	(143,700円) 148,800	円 118,800	円 139,000
	高校卒	101,700円	118,800円	95,500円	101,700円

(注) 1. 大学卒()内金額は初級試験により採用された場合の金額です。

(5) 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況(61年1月1日現在)

区分		経験年数10年	経験年数15年	経験年数20年
一般行政職	大学卒	(199,600円) 207,200	(235,800円) 242,800	(276,400円) 285,000
	高校卒	162,100円	207,200円	242,800円

(注) 1. 経験年数とは、卒業後直ちに採用され引き続き勤務している場合は、採用後の年数をいうものである。
2. 大学卒()内金額は初級試験により採用された場合の金額です。

(6) 一般行政職の等級別職員数の状況(61年1月1日現在)

区分	1等級	2等級	3等級	4等級	5等級	計	
標準的な職務内容	課長	課長補佐	係長	吏員	吏員		
職員数	39人	41人	96人	22人	3人	201人	
構成比	19.4%	20.4%	47.8%	10.9%	1.5%	100%	
参考	1年前の構成比	18.3%	24.6%	44.0%	11.0%	2.1%	100%
	5年前の構成比	15.9%	13.2%	46.0%	17.5%	7.4%	100%

(注) 1. 長門市の給与条例に基づく給料表の等級区分による職員数である。
2. 標準的な職務内容とは、それぞれの等級に該当する代表的な職名である。

(7) 昇給期間短縮の状況

区分	一般行政職
職員数 (A)	194人
59年度 普通昇給期間(12~24月) を短縮して昇給した職員数 (B)	13人
比率 (B)/(A)	6.7%

(8) 職員手当の状況(61年1月1日現在)

区分	長門市	国	
期末手当	(60年度支給割合)		
	6月期	期末手当 1.4月分	勤勉手当 0.5月分
	12月期	1.9月分	0.6月分
	計	3.8月分	1.1月分
勤勉手当	(支給率)		
	勤続20年	自己都合 21.0月分	勤奨・定年 29.6625月分
	勤続25年	28.375月分	48.555月分
	勤続35年	48.125月分	69.9075月分
最高限度額	60.0月分	69.9075月分	
退職手当	(支給率)		
	勤続20年	自己都合 21.0月分	勤奨・定年 28.875月分
	勤続25年	33.75月分	44.55月分
	勤続35年	47.5月分	62.7月分
最高限度額	60.0月分	62.7月分	
その他の加算措置 制度なし		定年前早期退職 特例措置(2%~20%加算)	
退職時 特別昇給	勤続17年以上20年未満 勤続20年以上	1号給 2号給	
退職時	1号俸		